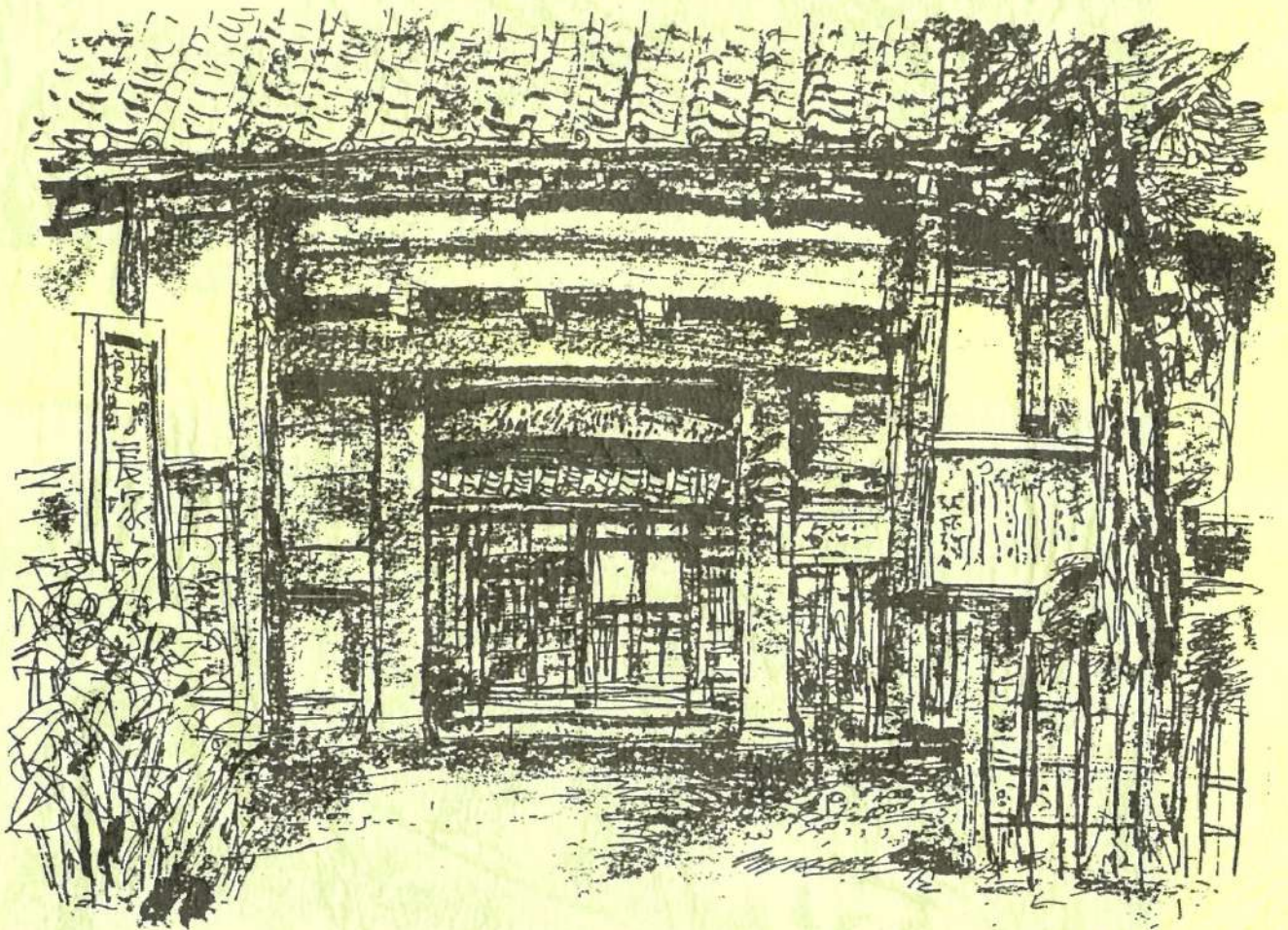


長塚節の文学

第 30 号



長塚節生家
A. MATSUDA

2025年(令和7)6月

長塚節研究会

目次

題字（故永瀬 純一 会長） 表紙絵（松田 朝旭）

短歌

飯塚 知子 岩渕 憲弥 山川 俊子

一

詩

岩渕 憲弥

三

飯田家、寺田家本家を訪ねて
―時を超えて、今明かされる真実―

星野 明 五

節の愛の行方
―さがし求めた愛のうた―

桐原 光明 一三

茅葺き屋根の生家―その五……………黒田 次郎 一九

長塚節と佐渡の文学碑……………飯塚 知子 二二

〈研究論文〉……………岩渕 憲弥 二三

長塚節が詠んだ果物短歌とその効能……………

二〇二四年度つくば市における……………松崎 若美 二七

「長塚節講座」開催報告……………

島木赤彦の書簡より……………河合 宏 二九

編集後記……………三五

会 則……………三六

長塚節の文学 第三十号 (頒価一、〇〇〇円)

令和七年(二〇二五)六月発行

発行者 長塚節研究会

郵便振替 〇〇三七〇—〇—三八三七三

印刷所 生文社印刷株式会社

〒三〇六—〇五一五

茨城県坂東市沓掛四〇二一

電話 〇二九七—四四—二三二一